

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	4
サポートクラス	ハンター	Lv.1:	ハンター	性別	男
称号クラス				年齢	老年
種族	ヒューリン			境遇	放浪者
出自 (効果)				目標	復讐

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	12	12	8	9	8	6
ボーナス	5	4	4	2	3	2	2
クラス修正	2	2	1	0	1	0	0
他修正							
能力値	7	6	5	2	4	2	2

HP	62
MP	40
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	マスカット	40m	-1	7	0	0	0	-5	0
左手									
頭部	クロスヘルム				-1	3			
胴部	キルビリ					8			-2
補助	ファインポイントアーマー				-1	5			
装身具	手入れ道具			1					
能力値			6	0	5	0	2	9	12
スキル	ギガントウエポン、ハンターウェポン			9					
その他	マシンアーマー					2	1		
総計(右)			5	17					
総計(左)					3	18	3	4	10
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
ポーションホルダー	
→HPポーション×2	
→MPポーション×3	
聖水	
ロングソード	
⇒重量追加	

現在重量: 15
 最大重量: 15
 所持金: 50
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果: タイミングがメイキングのヒューリン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3								
アムズマスター: 狩猟	1		パッシブ					
効果: 武器の命中判定に+1D								
ハンターウェポン	2	-	アイテム					
効果: 装備品または携帯品の武器 (CL以下のレベルのもの) からSL個を選択し、それに種別: 狩猟を追加する。更に武器の重量+2、攻撃力に+3、行動修正に-1する。								
カバーリング	1	2	ダメージ直前					
効果: 対象にカバーを行う。行動済みでもカバーでき、カバーをしても行動済みにならない。								
カバームーブ	2	4	カバーリング				SL回	
効果: カバーリングと同時に使用。カバーリングの射程を20mに変更する(自身が移動するわけではない)。								
ギガントウエポン	3	-	アイテム					
効果: 装備品と携帯品の全ての狩猟武器の重量、攻撃力に+SL*2、行動値に-SL								
ダイナミックガード	3	6	ダメージ直後				SL回	
効果: あなたが受ける予定のダメージロールの直後に使用。携帯している種別: 狩猟の武器をひとつ選択し、ダメージ軽減を行う。受けるダメージに-[選択した武器の重量]する。								
ボルテクスアタック	1	-	武器攻撃時				1回	
効果: 武器攻撃と同時に使用。攻撃の対象を「単体※」に変更し、ダメージに+CL*10点する。								
サバイバルスタイル	1	10	セットアップ					
効果: 【物理防御力】【魔法防御力】に+【筋力】する。武器を使用した命中判定に-1Dする。マイナーで解除宣言かシーン終了まで続く。								
マスターハンド	★							
効果: ガンスミス取得。ハーフブラッドより								
デストロイヤー	1							
効果:								
トレーニング:筋力	1							
効果: 筋力基本能力値+3								
トレーニング:器用	1							
効果: 器用基本能力値+3								
トレーニング:敏捷	1							
効果: 敏捷基本能力値+3								
マシンアーマー	1							
効果: 物防+2、魔防+1								

ネヴァーフの父とヒューリンの母の子供。ごく普通のやんちゃな子供だったが、ある日に超大型生物に村を襲撃され、その時に腕を食われ、庇った両親が目の前で食い殺された。
 その時より復讐の為にハンターの一員となって人の害となる超大型生物を数多く倒していった。
 長い月をかけて当の超大型生物を仕留めることができたが、引退後しばらくしてその子供がいる事が判明し、今度はその血を根絶やしにする為に生き続けている。

今までの経験と老年に差し掛かっている衰えにより集団戦闘による狩りを重要視している。